

小山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	機械工学演習II	
科目基礎情報							
科目番号	0008		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	機械工学科		対象学年		5		
開設期	前期		週時間数		1		
教科書/教材	使用しない						
担当教員	川村 壮司						
到達目標							
1.静力学の基礎が理解できていること. 2.応力, ひずみ, フックの法則が理解できていること. 3.はりに関する問題が解けること.							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	静力学について正確に説明できる		静力学について説明できる		静力学についてほとんど説明できない		
評価項目2	応力, ひずみ, フックの法則について正確に説明できる		応力, ひずみ, フックの法則について説明できる		応力, ひずみ, フックの法則についてほとんど説明できない		
評価項目3	はりのSFD, BMDについて正確に説明できる		はりのSFD, BMDについて説明できる		はりのSFD, BMDについてほとんど説明できない		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	材料力学演習, 工業力学演習						
授業の進め方・方法	演習						
注意点	2回の試験(各90分)の相加平均と授業毎のレポートおよび小テストで評価する. 試験は, 関数電卓のみ持ち込み可. また, 参考書, コピー, 携帯電話, ノート, メモ等の持ち込みは不可.						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	演習問題: 4 問程度 (工力, ベクトルなど, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		2週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		3週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		4週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		5週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		6週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		7週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		10週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		11週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		12週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		13週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		14週	演習問題: 6 問 (工力, 材力, 宿題)		4 年生までの工力や材力の内容を理解して説明できる		
		15週	定期試験				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	0	30	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0